

平成16年年末賞与の支給状況

1 年末賞与集計の説明

この結果は、平成16年11月分から平成17年1月分の、毎月勤労統計調査地方調査の「特別に支払われた給与」のうち、賞与・ボーナスとして支給された給与（以下「年末賞与」という。）を抜き出して集計したものである。

2 概況（規模30人以上）

(1) 賞与支給労働者1人平均賞与支給額

調査産業計の年末賞与の1人平均支給額は、455,130円、前年比2.0%減であった。産業（大分類）別の支給額、及び対前年比を比較すると以下のとおりである。（産業別比較については、秘匿している鉱業を除く。以下同じ）

| 順位 | 産業 | 1人平均 賞与支給額(円) | 対前年 増減率(%) |
|----|---------------|------------------|---------------|
| | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 839,666 | 1.3 |
| | 金融・保険業 | 677,990 | 4.9 |
| | 不動産業 | 518,233 | 8.7 |
| | サービス業 | 505,676 | 0.8 |
| | 製造業 | 467,938 | 2.8 |
| | 建設業 | 403,992 | 12.4 |
| | 運輸・通信業 | 379,453 | 4.8 |
| | 卸売・小売業、飲食店 | 339,565 | 9.6 |

(2) 賞与支給月数

調査産業計の年末賞与の1人平均支給月数は、1.39ヵ月であった。産業（大分類）別の支給月数を比較すると以下のとおりである。

| 順位 | 産業 | 1人平均 賞与月数(ヵ月) |
|----|---------------|------------------|
| | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 2.17 |
| | 金融・保険業 | 1.88 |
| | 不動産業 | 1.62 |
| | サービス業 | 1.55 |
| | 製造業 | 1.37 |
| | 運輸・通信業 | 1.20 |
| | 卸売・小売業、飲食店 | 1.18 |
| | 建設業 | 1.15 |

*** 利用上の留意点 ***

- (1) 「賞与支給労働者1人平均賞与支給額」とは、11月から1月までの3ヵ月間に賞与を支給した事業所（以下「賞与支給事業所」という。）における1人平均賞与支給額である。
- (2) 「賞与支給月数」とは、賞与支給事業所における1人平均賞与の所定内給与に対する割合を賞与支給事業所で単純平均したものである。
- (3) 「賞与支給事業所比率」とは、賞与支給事業所数の全事業所数に対する割合である。
- (4) 「賞与支給労働者比率」とは、賞与支給事業所における労働者数の全常用労働者数（全事業所）に対する割合である。
- (5) 平成14年3月に日本標準産業分類が改訂され、これに伴い、今月から毎月勤労統計調査地方調査は新産業分類で公表していますが、年末賞与は改訂前の日本標準産業分類で公表しています。